

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1. 基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F126310107555
大学名	京都橋大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	京都府
大学全体の総収容定員数	5,704名 ※令和5年5月1日時点		
学部学科組織構成	文学部（日本語日本文学科、歴史学科、歴史遺産学科）、国際英語学部（国際英語学科）、発達教育学部（児童教育学科）、総合心理学部（総合心理学科）、経済学部（経済学科）、経営学部（経営学科）、工学部（情報工学科、建築デザイン学科）、看護学部（看護学科）、健康科学部（理学療法学科、作業療法学科、救急救命学科、臨床検査学科）		

2. 事業概要

さらなる加速が予測されるコンテンツ・メディア産業の拡大に、技術・デザインの両面で高度に対応するべく、入学定員100名、収容定員400名からなるデジタルメディア学科を設置。同学科では、AI・DS等の基礎的知識技術に加え、**画像・音声処理技術やデザイン技術**を身につけるカリキュラムを編成するとともに、収容定員1080名の通信教育課程を併せ持つ。さらに、業務自動化の加速などによる人材需要の高まりに対応すべく、入学定員100名、収容定員400名からなるロボティクス学科を同時に設置する。同学科では**機械工学、電気電子工学、AIなど複合的な知識・技術**を身につけるカリキュラムを編成。これらの改革では、**留学生、社会人、女子等を含む多様な学生の受入れや、通信教育の発展的活用および企業や海外大との連携による教育充実、全学的な文理横断教育の推進、情報研究の推進などを推し進め、これらの新学科を起点とした全学的改革により、社会が求める教育を広く届けることをめざす。**

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和8年度				
認可申請・届出予定	令和7年度				
改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）				
設置等組織名	工学部デジタルメディア学科				
設置等組織の学位分野	工学関係				
当該学部等の所在地	京都府京都市				
入学定員	100名				
収容定員	400名				
入学定員の増加数	100名				
他学部等の入学定員の減少数	0名				

改組予定年度	令和8年度				
認可申請・届出予定	令和6年度				
改組内容	既存学部における学科の新設				
設置等組織名	工学部デジタルメディア学科通信教育課程				
設置等組織の学位分野	工学関係				
当該学部等の所在地	京都府京都市				
入学定員	360名	※3年次編入180人を含む（3年次編入は令和10年度より）			
収容定員	1,080名	※3年次編入180人を含む（3年次編入は令和10年度より）			
入学定員の増加数	360名	※3年次編入180人を含む（3年次編入は令和10年度より）			
他学部等の入学定員の減少数	0名				

改組予定年度	令和8年度				
認可申請・届出予定	令和7年度				
改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）				
設置等組織名	工学部ロボティクス学科				
設置等組織の学位分野	工学関係				
当該学部等の所在地	京都府京都市				
入学定員	100名				
収容定員	400名				
入学定員の増加数	100名				
他学部等の入学定員の減少数	0名				



改組予定年度：令和8年度
 改組内容：既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）※
 所在地：京都府京都市

設置等組織名：工学部デジタルメディア学科（入学定員100人）
 工学部ロボティクス学科（入学定員100人）
 工学部デジタルメディア学科通信教育課程※（入学定員180人 編入学定員180人）

※工学部デジタルメディア学科通信教育課程のみ、当該大学が授与する学位の分野の変更を伴います。

新学科設置を起点とした全学的改革により、社会が求める教育を広く届けることをめざす

【人材・受験需要】

- ◆ 社会全体での情報系人材の量的不足(2030年に16万~79万人不足) ◆ コンテンツ市場拡大、メディア芸術活用等に向けたメディア人材需要高まり
- ◆ 人手不足等を背景とした業務自動化ニーズや世界的なロボット市場の拡大に向けた人材需要高まり ◆ 情報系・機械系学部学科への受験ニーズ

ソフトウェア・情報サービス関連企業や機械・部品メーカー、地元企業等と求める能力・カリキュラムについて協議



デジタルメディア学科 (通信教育課程併設)

社会実践力・AI等の情報工学の基礎的知識・技術および、画像処理技術やデザイン技術を身につけ、メディアセンスを兼ね備えたエンジニアや、情報工学の体系的知識・技術を持ったクリエイターとして活躍する人材を養成

【学問領域】

- メディア技術系領域
- メディアデザイン系領域

社会実践系領域（デザイン思考やPMなど）／AI・DS・CSの基礎・基盤領域／クロスオーバー領域（社会科学等他分野の知見）

【教員体制】

- 実務経験者を含む
- メディア技術系・メディアデザイン系教員

【施設・設備】

両学科教育研究に必要な設備を備えた新棟（スタジオ・機械工作室等）



ロボティクス学科

社会実践力および機械工学、電気電子工学、計測・制御工学、情報工学などの複合的知識・技術を身につけ、機械や電機関連産業等において設計・技術者、生産・工程管理者、SEなどとして活躍する人材を養成

【学問領域】

- 機械工領域
- 電気電子領域
- 計測制御領域
- 情報領域

【教員体制】

- 実務経験者を含む
- 機械工系・電気電子系・計測制御系・情報系教員

全学を巻き込む発展的な展開

学生受入（多様な学生の受入）

- 留学生・地方学生・社会人の受入促進
日本の強みであるゲーム等の教学充実&広報、通信教育課程設置、初年次教育強化（通信教育メディア授業コンテンツも活用）等により、上記学生の受入を促進
- 理系女子学生の受入れ促進
併設校を含む女子高校生への本学女性教員による説明会をはじめ、女子向け広報を強化する
- 入学者選抜の設計
文系理系、国籍、年齢等の多様な学生受入に向けた入学者選抜制度設計および、入学後の支援体制を強化

教学

- 通信教育授業コンテンツの発展的活用
メディア授業コンテンツを通学課程へ展開し、柔軟な履修スケジュールの実現による留学等を含めた課外活動の推進
- 海外大との連携による教育の展開
メディア授業等を活用した海外大との授業コンテンツの相互提供や、海外大で専門分野を学ぶ留学プログラムの設定
- 企業等との連携による教育の展開
企業の実務家を招いた講義や、企業等から提示された課題に対する施策立案・提案を行うPBLを展開
- 全学的な文理横断教育の推進
新学科教学リソースを全学に展開し、文理横断教育の推進

研究推進

- 全学的な情報研究推進
本学の情報領域が大幅に拡大するなかで、情報関連研究を推進する機能を持つ「情報学教育研究センター」を設置。自治体や企業等とも連携し、本学の情報関連研究をさらに推進し、科研費等の外部資金も増加させる。また、本センターでは、教育研究リソースを展開した社会人教育（リカレント等）も展開する。

社会
ニーズ

新たな
学科
設置